

令和2年6月吉日

日本技術士会東北本部
山形県支部 会員各位

日本技術士会東北本部
山形県支部長 三森和裕



年次支部大会の中止と資料の取り扱いについて

会員各位におかれましては、日々技術研鑽に励み社会への貢献に奮闘されていることと存じます。今般の新型コロナウイルスによる感染はあっという間に世界中に拡散し、緊急事態宣言による企業活動、学校休校など日常生活の自粛というこれまでに全く経験したことのない状況におかれましては。

ようやく緊急事態宣言が解除されて、徐々に日常生活も戻りつつありますが、以前と同じというわけにはいきません。マスク着用、手洗いの励行、密集・密着・密接の3密防止に伴うソーシャルデスタンスの実施など、互いに一定の距離を保つことなどは必須要件となっています。

日本技術士会統括本部は、総会は「議決権行使又は代理行使書」で行うこと、東北本部も年次報告会を中止しました。これらの社会情勢を鑑みて、県支部においても7月に計画していた年次大会を中止することにいたしましたことご理解とご了解賜りたいと思います。

資料につきましては、別途メールなどで配信いたしますのでご覧ください。

なお、今後の事業計画についても大幅に再検討することが必要となっております。役員等で随時検討して会員の皆様へ情報発信いたしますのでよろしくお願いいたします。

まずは、会員の皆様のご健康と経済安定を祈念しております。